



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	保育に欠ける児童の受け入れ	目標年度	H26	指標の設定理由			
	数値	375人			豊後大野市キラキラこどもプランの数値目標として設定しているため			
活動指標	指標	a	待機児童の解消	b	定員の見直し	c	保育所の改築	d
	数値	目標	0人	目標	10人	目標	2ヶ所	目標

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
保育に欠ける児童の受け入れ	人	428人	763人	794人
	%	114.0%	203.0%	211.7%

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 待機児童の解消	人	23人 77.0%	22人 78.0%	17人 83.0%
b 定員の見直し		—	—	—
c 保育所の改築	ヶ所	0ヶ所	2ヶ所	0ヶ所
d		—	—	—

## 4. 課題と対応

課題
3歳未満児の利用受け入れに課題がある。
対応（改善点等）
保育所の3歳未満児の利用定員見直しを保育所と協議する。

## 5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

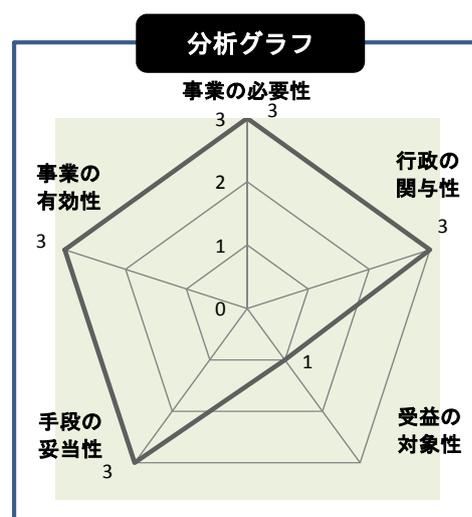
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		447,517	699,366	723,633	732,377
財源内訳	国費	152,760	236,229	249,092	245,284
	県費	84,452	130,418	152,659	148,713
	市債	7,281	11,067	11,100	11,100
	その他	85,490	132,173	128,651	133,167
	一般財源	117,534	189,479	182,131	194,113
	うち経常	117,534	189,479	182,131	192,072
事業費に係る人件費		6,020	6,011	6,102	9,448
事業費に係る人役		1.40	1.40	1.40	2.13

## 6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
認可保育所10園に運営委託する費用であるため。

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 保育サービスの充実は市の責任のもとに行われなければならない。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令に基づき市の負担が義務付けられているため。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 保育に欠ける児童が対象のため。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 待機児童の解消、保育サービスの充実、定員の見直しは、適切な手段であると判断する。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 目標の達成率は高く、有効性は高いと判断できるため。



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、課題の解決に向け取組を行い、併せて未収金の回収を図ること。